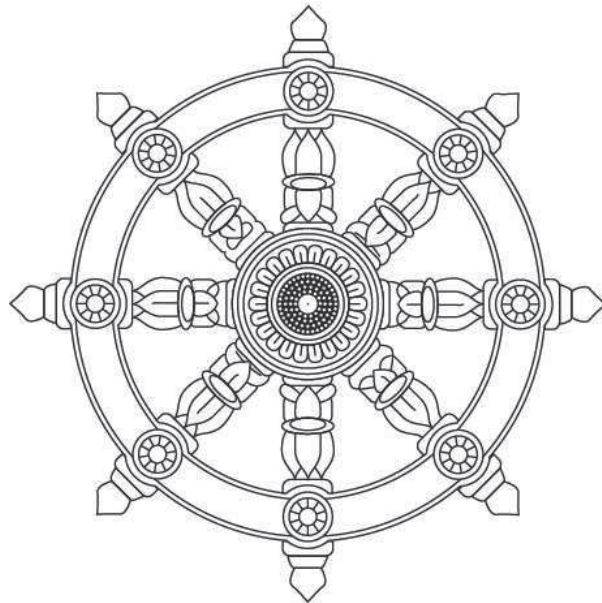


公益財団法人 全日本仏教会

東日本大震災支援報告書

(第6次～第7次支援)



公益財団法人 全日本仏教会

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2階
TEL 03-3437-9275 FAX 03-3437-3260
<http://www.jbf.ne.jp>

目次

平成 25 年 4 月 1 日以降の本会の取り組み経過について	P 1
東日本大震災被災地支援へ向けた本会の取り組みと経過 第 1 次～第 7 次支援について	P 4
東日本大震災支援総括	P 5
平成 25 年度「救援基金」寄付者芳名	P 6
被災地活動分布図	P 7
東日本大震災 第 6 次支援 支援先団体一覧	P 10
東日本大震災 第 7 次支援 支援先団体一覧	P 17
「寺院備災ガイドブック」をぜひ寺院に備えましょう	P 21
仏教系ボランティア団体からの被災地支援活動報告	P 22

救援基金募集のお知らせ

本会では、国内外における災害救援や人道的支援に対して、緊急且つ迅速な対応をすべく「救援基金」を常時開設しております。

つきましては、加盟団体・全国のご寺院・檀信徒・門徒、そして宗派・宗教を超えて、みなさまからの温かい浄財をお寄せいただければ、幸いです。

【郵便振替】

振込先 口座番号：00110-9-704834

口座名義：全日本仏教会救援基金

※銀行振込をご希望の場合、全日本仏教会財務部までお問い合わせください。

平成 25 年 4 月 1 日以降の本会の取り組みの経過について

- 平成 25 年 4 月 19 日 第 7 回東日本大震災支援検討会議開催（本会会議室）
検討委員会委員 5 名中 2 名出席
〔議題〕
- ・ 前回会議からの継続事項について
 - ・ 第 5 次支援活動の報告について
 - ・ 今後の取り組みについて
- 〔支援方針確認事項〕
- ・ 仏教 NGO ネットワーク（BNN）への助成について、
BNN 作製の「備災ガイドブック」初回製作分 3 千部に
対し本会より 120 万円を助成し、増刷分については B
NN が支出して頒布費で回収する
- 6 月 26 日 第 8 回東日本大震災支援検討会議開催（本会会議室）
検討委員会委員 5 名中 5 名出席
〔議題〕
- ・ 前回からの検討事項について
 - ・ 今後の取り組みについて
 - ・ プラットホーム構想の提案
- 〔支援方針確認事項〕
- ・ 全日本仏教青年会への助成（=WFBY 国際仏教徒青年
交換プログラムへの助成）について、本会救援基金より
150 万円の助成をし、併せて協賛団体として協力する
 - ・ 第 6 次支援を、平成 25 年 4 月 1 日から 8 月 31 日までの
間に行われた、募集要項に該当する事業を対象に実施す
る。申請受付締め切りは平成 25 年 9 月 30 日とする
- 8 月 31 日 日本仏教社会福祉学会第 48 回大会シンポジウム「災害支
援と仏教社会福祉の課題～東日本大震災の検証から～」に
事務総局からパネリストとして参加。「東日本大震災被災
地支援へ向けた本会の取り組みと経過」を発表
- 9 月 6 日 第 9 回東日本大震災支援検討会議開催（本会会議室）
検討委員会委員 5 名中 3 名出席
〔議題〕
- ・ 第 6 次支援の現況について
 - ・ 今後の取り組みについて
 - ・ プラットホーム構想継続検討
- 〔支援方針確認事項〕
- ・ 第 6 次支援の現況について
 1. 支援 2 について 2 件の申請を受理し、30 万円を上
限に支援をする
 2. 支援 3 について 2 件の申請を受理し、10 万円を上

- 限に支援をする
- 9月20日 「被災者生活支援等施策の推進に関する基本的な方針(案)」に対する意見書を復興庁に提出
- 9月30日 第6次支援申請受付終了
 ・支援団体総数 55団体
 ・支援金総額 10,728,000円
- 10月23日 第10回東日本大震災支援検討会議を開催(本会会議室)
 検討委員会委員5名中4名出席
 [議題]
 ・第6次支援について
 ・今後の取り組みについて
 ・プラットフォーム構想継続検討
 ①第7次支援について
 ②次年度以降の支援について
 [支援方針確認事項]
 ・第6次支援の現況について
 1. 支援2について29件の申請を受理し、30万円を上限に支援をする
 2. 支援3について26件の申請を受理し、10万円を上限に支援をする
 ・今後の取り組みについて～第7次支援について
 第6次支援と同じ内容で、引き続き第7次支援を実施する。平成25年9月1日から平成26年1月31日までの間に行われた事業が対象で、申請受付締め切りは平成26年2月10日とする
- 12月16日 第11回東日本大震災支援検討会議を開催(本会会議室)
 検討委員会委員5名中5名出席
 [議題]
 ・プラットフォーム(災害時情報共有の場)について
 発題者
 稲場圭信氏(大阪大学大学院准教授)
 沢野伸浩氏(金沢星稜大学女子短期大学部教授)
 藤森雄介氏(淑徳大学准教授)
 ・次年度以降の取り組みについて
 [支援方針確認事項]
 ・プラットフォームについて、いただいた意見を基に、今後継続して検討していく。
 ・次年度以降の取り組みについて、3月末で東日本大震災支援検討会議を終了し、4月から新たに「支援検討会議」を立ち上げる
- 平成26年2月25日 第12回東日本大震災支援検討会議開催(本会会議室)

検討委員会委員 5 名中 4 名出席

〔議題〕

- ・ 第 7 次支援について
- ・ 今後の取り組みについて

〔支援方針確認事項〕

- ・ 第 7 次支援について
 1. 支援 1 について内容確認等を行う。支援対象に該当することが確認できた場合は、各委員に報告をしたうえで 100 万円を支援する（1 件）＊提出書類が揃わなかった為検討後却下
 2. 支援 2 について 8 件の申請を受理し、30 万円を上限に支援をする
 3. 支援 3 について 23 件の申請を受理し、10 万円を上限に支援をする
- ・ 今後の取り組みについて
 1. 東日本大震災支援検討会議が本年 3 月末をもって終了することを受け、第 31 期からは、より幅広く・迅速に支援活動ができるように、本会救援基金規程に基づいた「支援検討会議」（以下「検討会議」という）を設置する。
 2. 検討会議の委員は事務総長が推薦した学識経験者 10 名以内とする。
 3. 検討会議の議長は事務総長とする。
 4. 検討会議は、救援基金からの支援金拠出検討の他、支援活動をしている仏教団体からの情報収集、支援計画の立案等を行う。また必要に応じて、さらに掘り下げた検討をするための小委員会（ワーキングチーム）の設置等を行うことができることとする。
 5. 支援金については本会救援基金より拠出する。なお東日本大震災に関する募金及び支援金は本年 3 月末で締め、残余の寄附金は本会救援基金に組み込む。
 6. 検討会議の事務所管部署は全日本仏教会財務部とする。
 7. 上記内容及び支援検討会議規程（案）を 5 月 22 日開催予定の第 7 回（第 31 期第 1 回）理事会に上程し、理事の賛同を得る。

2 月 10 日 第 7 次支援申請受付終了

- ・ 支援団体総数 31 団体
- ・ 支援金総額 3,942,000 円

3 月 19 日 「地区防災計画ガイドライン（案）」に対する意見書を内閣府に提出

東日本大震災被災地支援へ向けた本会の取り組みと経過

第1次～第7次支援について

本会では、2011（平成23）年3月11日の東日本大震災発生後、本会救援基金に寄せられた義援金をもとに、被災地支援として支援金を拠出してまいりました。平成26年1月31日までに第1次から第7次までの支援を実施し、支援総数971件・総額1億2272万円の支援をいたしました。第1次第2次支援分と、第3次から第5次支援分については既に中間報告書にまとめご報告をいたしました。今回は第6次・第7次支援分についてご報告いたします。今回は、従来の支援に加え、被災地における再生可能な自然エネルギー事業が新たに支援対象に加わりました。詳細は下記のとおりです。

尚、東日本大震災支援検討会議は平成26年3月末をもって終了します。第31期からは、本会救援基金規程に基づいた「支援検討会議」を設置し、より幅広く・迅速に支援活動ができる体制を整えて、支援活動に取り組んで参ります。

第6次支援活動

支援対象 平成25年4月1日から8月31日の間に実施された事業で、下記の項目に該当するもの（平成25年9月30日申請受付締め切り）。

1. 寺院（住職、僧侶等）が主体となって被災地域住民のために行われる、被災地における再生可能な自然エネルギー事業（太陽光、風力、バイオマス、小水力等の発電）への支援＜事業1＞、被災地の子どもを対象とした保養事業への支援＜事業2＞、被災地支援活動＜事業3＞について支援
2. 予算総額3,000万円。上限額については
 - (1) 事業1：1件につき事業経費の50%、100万円を上限に支援
 - (2) 事業2：1件につき事業経費の50%、30万円を上限に支援
 - (3) 事業3：1件につき事業経費の50%、10万円を上限に支援
3. 申請は、本会が用意した書類に必要事項を記入し提出。＜事業1＞については支援申請書、事業実施計画書、事業予算書を、＜事業2・3＞については、支援申請書兼報告書、事業決算書をそれぞれ提出
4. 支援金の支出は、支援検討会議での議を経て支出

第7次支援活動

支援対象 平成25年9月1日から平成26年1月31日の間に実施された事業で、対象・内容等は第6次支援に準ずる（平成26年2月10日申請受付締め切り）。

＜東日本大震災支援報告＞

義援金総額	412 件	¥142,914,979
(平成25年度義援金)	34 件	¥1,866,051
支援金総額	971 件	¥122,720,000
(平成25年度支援金)	88 件	¥17,370,000
救援基金残高		¥36,736,684

＜第一次緊急支援＞

第一次緊急支援 総計	295 件	¥45,650,000
1.公的機関	6 件	¥16,600,000
イ.日本赤十字社		¥11,600,000
ロ.BNN(仏教NGOネットワーク)		¥5,000,000
2.直接支援団体	196 件	¥19,750,000
3.直接支援寺院	93 件	¥9,300,000

＜第二次支援＞

第二次支援 総計	293 件	¥30,200,000
1.福島県仏教会(原子力発電所事故対応支援)	1 件	¥1,000,000
2.被災寺院への直接支援	292 件	¥29,200,000

＜第三次支援＞

1.被災地で活動するボランティア支援	112 件	¥11,200,000
--------------------	-------	-------------

＜第四次支援＞

1.被災地で活動するボランティア支援 (被災者の域外活動支援も含む)	100 件	¥10,000,000
---------------------------------------	-------	-------------

＜第五次支援＞

1.被災地で活動するボランティア支援 (被災者の域外活動支援も含む)	83 件	¥8,300,000
---------------------------------------	------	------------

＜第六次支援＞

1.被災地で活動するボランティア支援 (被災者の域外活動支援も含む)	55 件	¥10,728,000
---------------------------------------	------	-------------

＜第七次支援＞

1.被災地で活動するボランティア支援 (被災者の域外活動支援も含む)	31 件	¥3,942,000
---------------------------------------	------	------------

＜その他支援＞

その他支援 総計	2 件	¥2,700,000
1.「寺院備災ガイドブック」支援	1 件	¥1,200,000
2.「国際仏教徒青年交換プログラム」支援	1 件	¥1,500,000

平成26年3月31日現在

平成25年度『救援基金』寄付者芳名

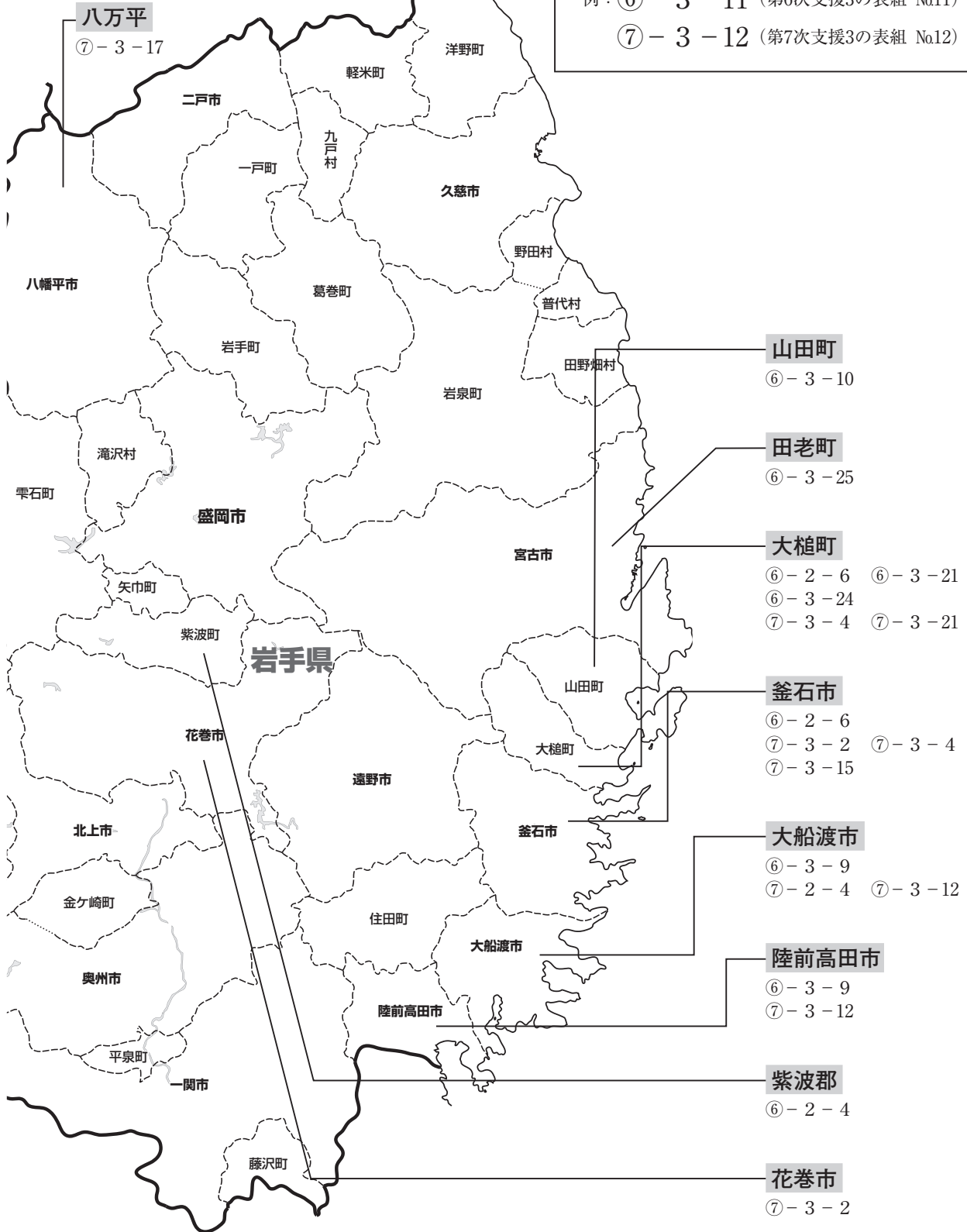
(敬称略)

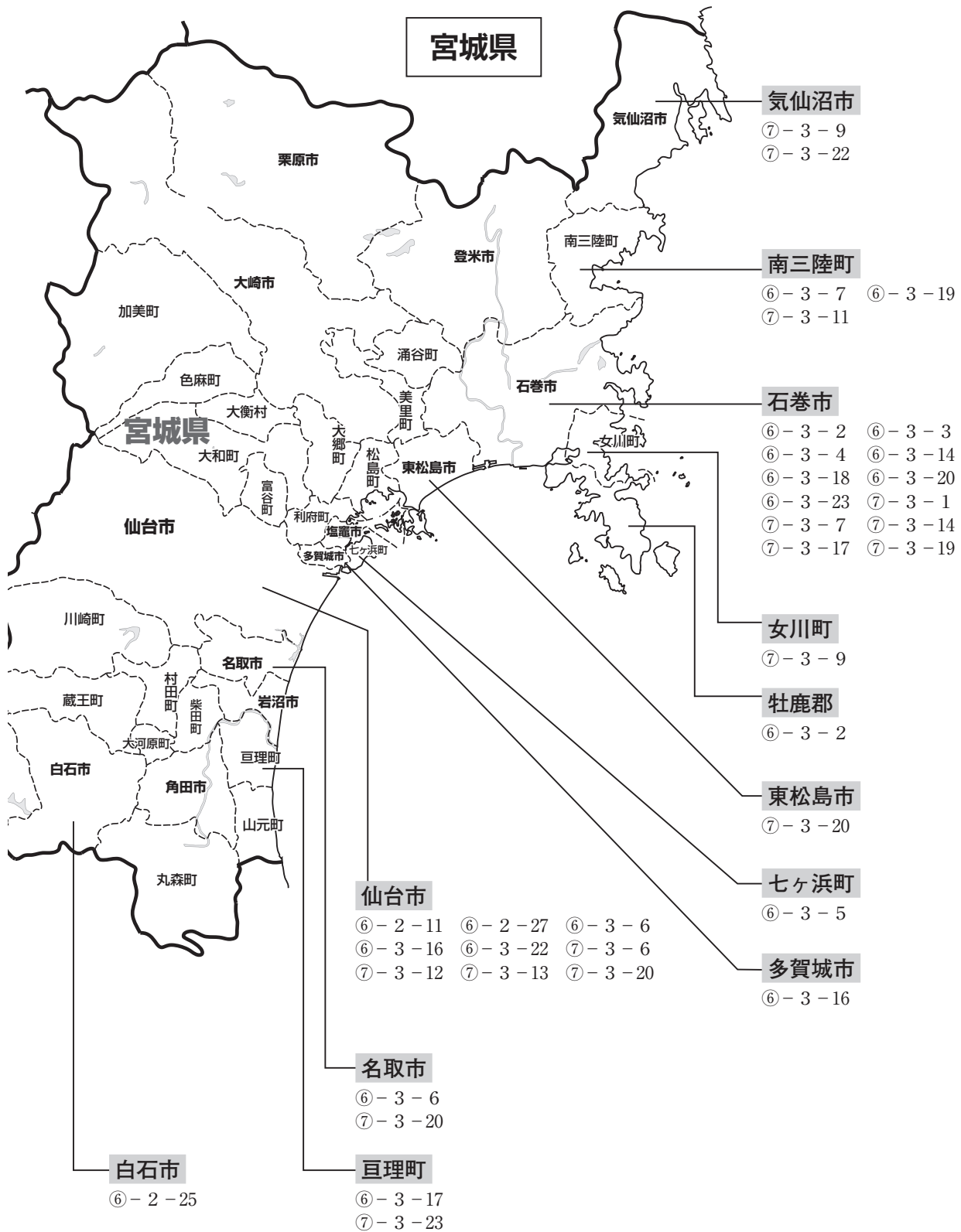
1	瑠璃山 醫光寺 (徳島県) (4回目)
2	小千谷市仏教会 (新潟県) (5回目)
3	(株) 巧芸社内現代佛教美術展
4	町屋光明寺 住職 大洞龍徳 (東京都)
5	駒込学園 台星会
6	駒込学園
7	千葉市仏教会 (千葉県) (2回目)
8	齊藤清美 (親類一同) (7回目)
9	小千谷市仏教会 (新潟県) (6回目)
10	此花区仏教会 (大阪府大阪市) (2回目)
11	港区仏教会 (大阪府大阪市) (2回目)
12	齊藤清美 (親類一同) (8回目)
13	福岡県仏教連合会
14	齊藤清美 (9回目)
15	全日本仏教徒会議 会場募金
16	小千谷市仏教会 (新潟県) (7回目)
17	佐野友則
18	芝学園同窓会
19	栗沢仏教会 (北海道岩見沢市) (3回目)
20	株式会社 わらび座
21	埼玉葬祭業協同組合
22	齊藤清美 (親類一同) (10回目)
23	寂光院 (愛知県)
24	玉林寺 (東京都) (2回目)
25	茨城県仏教会
26	菊川市仏教会菊川支部 (静岡県) (3回目)
27	金蔵院 眞田有快 (神奈川県) (2回目)
28	ずゞや株式会社
29	齊藤清美 (親類一同) (11回目)
30	神奈川県葬祭業協同組合
31	大蔵寺 (神奈川県)
32	新潟県仏教会

他2件 匿名寄付

第6・7次 被災地支援活動団体分布図

岩手県





凡 例

例：⑥-3-11 (第6次支援3の表組 No11)
⑦-3-12 (第7次支援3の表組 No12)

福島県

国見町

⑥-2-1 ⑥-2-15 ⑥-2-20
⑦-2-1 ⑦-2-3 ⑦-3-10

伊達市

⑥-2-5 ⑥-2-14 ⑦-3-5

福島市

⑥-2-1 ⑥-2-5 ⑥-2-9 ⑥-2-10 ⑥-2-11
⑥-2-14 ⑥-2-15 ⑥-2-16 ⑥-2-19 ⑥-2-20
⑥-2-22 ⑥-2-24 ⑥-2-26 ⑥-2-27 ⑥-2-28
⑦-2-1 ⑦-2-3 ⑦-2-5 ⑦-2-8

二本松市

⑥-2-5 ⑥-2-9 ⑥-2-17 ⑥-2-18
⑥-2-26 ⑥-2-28 ⑥-3-12
⑦-2-2 ⑦-2-6 ⑦-3-6 ⑦-3-17

北塩原村

⑥-2-26

本宮市

⑥-2-11

郡山市

⑥-2-1 ⑥-2-3 ⑥-2-4
⑥-2-5 ⑥-2-10 ⑥-2-11
⑥-2-12 ⑥-2-14 ⑥-2-15
⑥-2-16 ⑥-2-19 ⑥-2-20
⑥-2-24 ⑥-2-26 ⑥-2-28
⑥-2-29
⑦-2-1 ⑦-2-3 ⑦-2-8

喜多方市

⑥-2-26

双葉郡

⑥-2-23

南相馬市

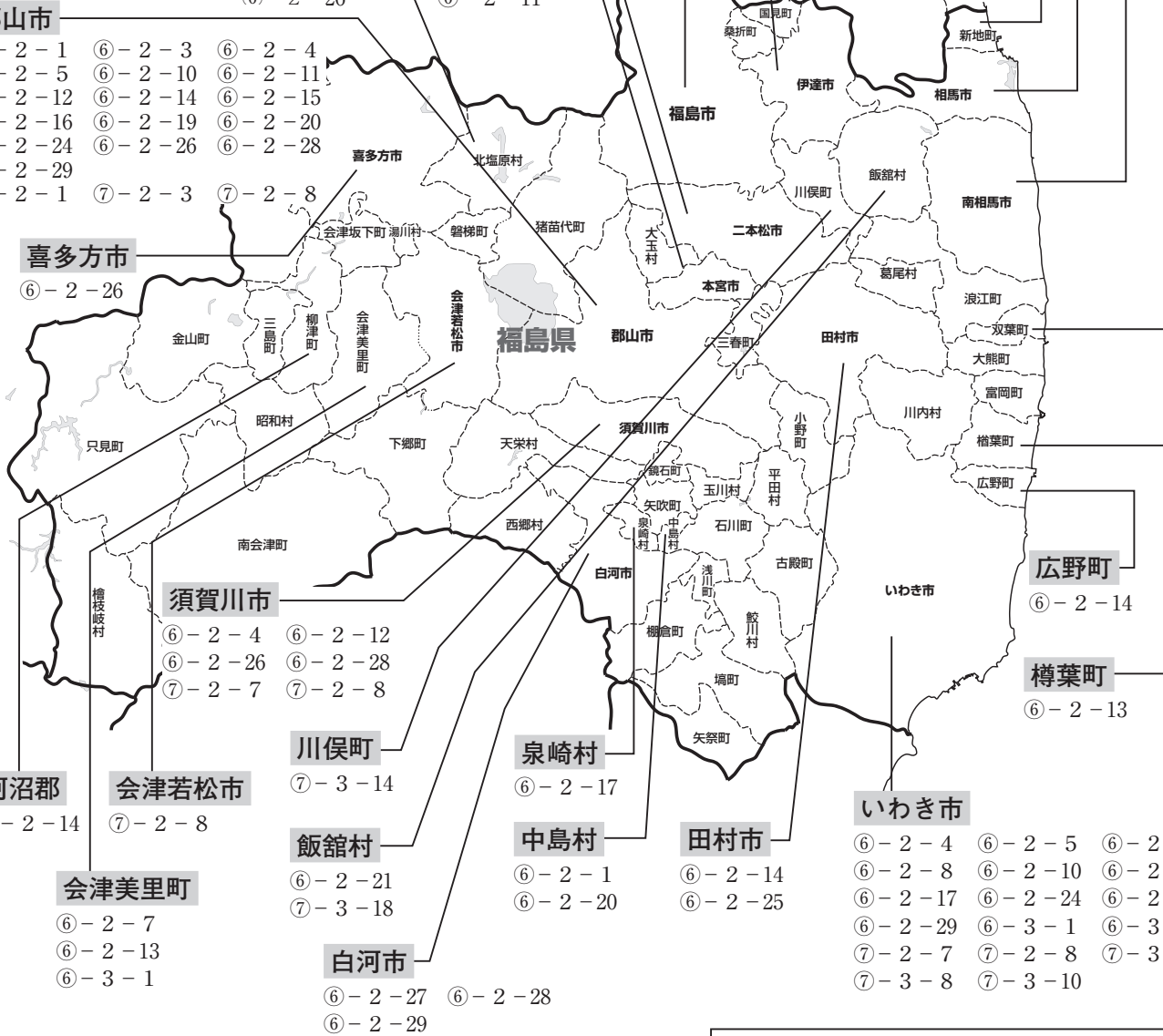
⑥-2-2 ⑥-2-19
⑥-3-11 ⑥-3-15
⑦-3-3 ⑦-3-10
⑦-3-18

相馬市

⑥-2-25 ⑦-3-12

新地町

⑦-3-12



河沼郡

⑥-2-14

会津若松市

⑦-2-8

会津美里町

⑥-2-7
⑥-2-13
⑥-3-1

須賀川市

⑥-2-4 ⑥-2-12
⑥-2-26 ⑥-2-28
⑦-2-7 ⑦-2-8

川俣町

⑦-3-14

飯館村

⑥-2-21
⑦-3-18

白河市

⑥-2-27 ⑥-2-28
⑥-2-29

泉崎村

⑥-2-17

中島村

⑥-2-1
⑥-2-20

田村市

⑥-2-14
⑥-2-25

いわき市

⑥-2-4 ⑥-2-5 ⑥-2-7
⑥-2-8 ⑥-2-10 ⑥-2-12
⑥-2-17 ⑥-2-24 ⑥-2-26
⑥-2-29 ⑥-3-1 ⑥-3-13
⑦-2-7 ⑦-2-8 ⑦-3-5
⑦-3-8 ⑦-3-10

広野町

⑥-2-14

樽葉町

⑥-2-13

凡例

例：⑥-3-11 (第6次支援3の表組 No.11)

⑦-3-12 (第7次支援3の表組 No.12)

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援2 被災地の子どもを対象とした保養活動への支援

No.	団体名	子ども達の居住地域	保養場所・保養内容
1	浄土真宗本願寺派 オアシスin日高	福島県福島市・郡山市・伊達郡国見町・西白河郡中島村	北海道沙流郡 沙流川温泉ひだか高原荘 基本的に終日フリープラン。オプションとしてラフティング、ヤマメ釣り等
2	浄土真宗本願寺派 特定非営利活動法人 JIPPO	福島県南相馬市在住者(原町区・鹿島区)、同市内 友伸グランド応急仮設住宅他	浄土真宗本願寺派山科別院、聞法会館、京都府立ゼミナールハウス、 盆踊り大会、カラオケ大会、高宮ライディングパークで乗馬、ハンカチ落としやいす取りゲーム、竹笛づくりや川遊び、バーベキュー、清水寺や西本願寺の諸堂拝観
3	浄土真宗本願寺派 東京教区 都留組	福島県郡山市	山梨県富士吉田市 正福寺、山梨県富士吉田市 大正寺、富士吉田市立青少年センター 野外での活動に心配のある郡山の子ども達にできるかぎり、陽の下で活動してもらいたいという思いで野外活動を中心に活動。世界遺産登録年につき富士山学習と体験を取り入れた
4	浄土宗 総本山知恩院 おてつぎ運動本部	福島県いわき市(中央台高久・桜ヶ丘・久之浜町)・須賀川市守屋字里・郡山市緑ヶ丘、岩手県紫波郡紫波町	浄土宗総本山知恩院、滋賀県大津市青龍寺 諸堂参拝・ハイキング・自然観察・寄せ書きの作成やサイン交換等を通じての交流
5	真宗大谷派能登教区 青少年小委員会	福島県福島市・伊達市・郡山市・二本松市・いわき市	能登リゾートエリア増穂浦、真宗大谷派能登教区 増穂ヶ浦海岸での海水浴、キャンプ、ホームステイ、バーベキュー、キャンプファイヤー、レクリエーション、温泉入浴
6	高野山真言宗 レインボーキャンプ ふくおか実行委員会	岩手県釜石市 第4仮設団地、鶏住居町仮設団地、岩手県大槌町 赤浜小学校上第4仮設	北九州市門司区平山観音院、もじ少年自然の家 瞑想会、池遊び、レザークラフト作成、肝試し、そうめん流し、海水浴、キャンプファイヤー、バーベキュー、シーグラス作製、花火
7	浄土真宗本願寺派 京都教区寺族青年有志 現地支援ネットワーク	福島県いわき市 いわき市高久第1～10 応急仮設、福島県会津美里町 宮里応急仮設他	五色パラダイスキャンプ場 サマーキャンプ、花火、子ども同士の交流会、たこ焼き・焼きそば等の提供

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援2 被災地の子どもを対象とした保養活動への支援

No.	団体名	子ども達の居住地域	保養場所・保養内容
8	真言律宗 れんげ国際 ボランティア会	福島県いわき市(小川町・小名浜・湘南台・常磐湯本町等)	熊本県玉名市 蓮華院誕生寺、親水護岸、不知火海、恋路島、水俣病情報センター、阿蘇国立公園、阿蘇外輪山、熊本城 水俣病に関する学習、ゾーブ、リ्यूージュ体験、熊本城見学、トレッキング、キャンプファイヤー等
9	岐阜県仏教会 YYG実行委員会	福島県二本松市・福島市	岐阜県益田郡 永養寺、静岡県御殿場市 国立駿河療養所 川遊び、バーベキュー、流しそうめん、スイカ割り、魚つかみ、虫とり、地元高校生との鬼ごっこ等のレクリエーション、本堂での交流会等
10	真宗大谷派 福島こども保養基金	福島県いわき市・郡山市・福島市	秋田県由利郡清水屋旅館、秋田県仙北郡奥羽山荘 海水浴、海辺の自然学校、夏祭り参加、地域交流、ネイチャーゲーム、わらび座ミュージカル『ブツダ』観劇、母親のための被ばく対策学習会
11	浄土真宗本願寺派 安穏交流プロジェクト	福島県福島市・郡山市・本宮市、宮城県仙台市等	福岡県北九州市 長泉寺、福岡県直方市 西徳寺等 諸堂参拝、ホームステイによる交流、ウォークラリー、京都市内観光等
12	浄土宗 ふくしまっ子 Smileプロジェクト	福島県いわき市・郡山市・須賀川市他	山形県山形市千手堂、浄土宗総本山知恩院、滋賀県高島市白浜荘 田植えと稲刈り体験、その後日帰り温泉にて休憩 収穫後にはお米を参加者に配布。諸堂参拝、映画村観光、海水浴、いかだ作り、カヌー教室、地元児童との交流会
13	浄土真宗本願寺派 震災支援を続ける会	福島県双葉郡檜葉町全域・大沼郡会津美里町、	福島県耶麻郡五色パラダイスキャンプ場 ウォークラリー、屋台村、飯ごう炊さん、花火大会、クラフト作製
14	真宗大谷派 福島から遊びに おいでよ 飛騨高山へ 2013夏 実行委員会	福島県田村市・郡山市・福島市・双葉郡広野町・河沼郡・伊達市等	岐阜県高山市高山別院、四十八滝公園、飛騨民族村、高山市内等 魚つかみ、バーベキュー、温泉入浴、高山市内見学、登山、花火、コンサート等
15	四国地区曹洞宗青年会	福島県福島市・郡山市・伊達郡国見町	愛媛県越智郡いきなスポレク公園、インランドシーリゾート フェスパ 交流を深めるゲーム、海水浴、バーベキュー、坐禅、写仏、花火、体験型人形劇、離島交流体験等

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援2 被災地の子どもを対象とした保養活動への支援

No.	団体名	子ども達の居住地域	保養場所・保養内容
16	浄土真宗本願寺派 おいでよマオイでなつ やすみ実行委員会	福島県福島市(南向町・東浜町・吉倉字・方木田字等)・郡山市(大槻町・喜久田町・緑町等)	北海道夕張郡誓報寺、雨煙別小学校、コココーラ環境ハウス ジンギスカン、旭山動物園見学、七夕まつり参加、温泉入浴、自然体験、農家へのホームステイ等
17	真宗大谷派他超宗派 terra ねっと福井	福島県二本松市・いわき市・西白河郡泉崎村	福井県徳尾町 禅林寺、福井市鮎川町 西養寺、鮎川海水浴場他 海水浴、流しそうめん、永平寺参拝、陶芸体験、納涼祭の開催、恐竜博物館訪問
18	真宗大谷派 福島の子もたちと 一緒に過ごす夏休み in 菊池恵楓園 実行委員会	福島県二本松市(竹田、郭内、向原等)、茨城県取手市井野(2013年3月、福島県二本松市より転居)	熊本県菊池郡 国立療養所 菊池恵楓園、福岡県福岡市 称讃寺、福岡県三潁郡 正念寺、福岡県久留米市 本福寺 プールでの水遊び、海水浴、地域散策、花火、バーベキュー、療養所入居者との交流等
19	真宗佛光寺派 殿下被災者受入委員会	福島県南相馬市 千倉仮設住宅・郡山市・福島市	福井市殿下地区国山町・別畑町・畠中町・尼ヶ谷町他 川遊び、虫取り、バーベキュー、ハイキング、海水浴、そば打ち体験、地元の子も達との交流等
20	曹洞宗長野県第一宗務 所青年会	福島県福島市・郡山市・伊達郡国見町・西白河郡中島村	長野県上田市日輪寺、菅平高原、菅平プリンスホテル他 自然学校、森遊び、地域市民祭りへの参加、そば打ち体験、子ども同士の交流会等
21	浄土真宗本願寺派備後 教区三次組	福島県飯舘村在住 だった方々、善仁寺 住職(本願寺派、飯 舘村役場職員)の呼 びかけで参加した 方々	広島県三次市内各寺院(東光坊・浄円寺・蓮光寺等) 鮎の塩焼き体験、歓迎会、ホームステイ、カヌー体験、そば打ち、追悼法要参加と盆踊り他
22	浄土真宗本願寺派 高岡教区 災害対策委員会	福島県福島市 吉倉 宿舎	富山県射水郡トナミ運輸年金会館、富山県高岡市・射水市・氷見市等の寺院 ホストファミリーとの交流会、海水浴、遊覧船等による富山湾周遊、バーベキュー等
23	日蓮宗 永照寺ボランティア グループ マイトレーヤ	福島県双葉郡広野小 学校の児童生徒、関 東(東京・群馬・茨 城・埼玉・千葉・福 島)から山梨に避難 している方々	山梨県北巨摩郡山梨県立八ヶ岳少年自然の家、山梨県甲府市永照寺 自然散策、プラネタリウム、運動会ゲーム、オルゴール館等の見学、バーベキュー、花火、勤行参列等

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援2 被災地の子どもを対象とした保養活動への支援

No.	団体名	子ども達の居住地域	保養場所・保養内容
24	全日本仏教青年会	福島県福島市・郡山市・いわき市	茨城県猿島郡さしま少年自然の家 筑波山登山、神社参拝、交流ゲーム、キャンプファイヤー、バーベキュー、プール遊泳等
25	浄土真宗本願寺派 東京教区少年連盟	福島県田村市・相馬市、宮城県白石市	築地本願寺伝道会館、東京タワー プール遊泳、ウォークラリー、ゲーム、クラフト作製、諸堂参拝等
26	高野山真言宗 SMRI (サムライ)	福島県福島市・須賀川市・いわき市・二本松市・郡山市・喜多方市・北塩原市、山形県山形市	石川県小松市・羽咋市・七尾市の各施設（里山自然学校こまつ滝が原、今江町南会館、西俣自然教室、能登青少年交流の家等） カヌー、海水浴、運動会、夏祭り参加、いかだ体験、肝試し、野生いるかECOツアー、映画づくり等
27	浄土真宗本願寺派 夏休みお寺ステイ熊本 実行委員会	福島県白河市・福島市、栃木県宇都宮市、宮城県仙台市	熊本県各寺院（宇土市・熊本市・阿蘇市等）、阿蘇ファームランド、聞法会館 各寺院にて保養、運動公園にて練習、ソフトテニス部がインターハイへの参加及び応援。各寺院と参加者が話しあい、それぞれのプランにて保養。プール等の水遊びを希望する参加者が多かった
28	真宗大谷派 「福島の子どもたちを 三重へ」プロジェクト	福島県福島市・二本松市・郡山市、須賀川市・白河市	伊賀、名張（忍者屋敷、上野市街、赤目四十八滝）、伊勢、鳥羽（県内寺院、伊勢神宮、スペイン村等）、志摩（ともやま公園キャンプ村） 忍者屋敷体験、市街散策、花火大会、魚つかみ取り、バーベキュー、希望者に甲状腺検査等
29	浄土真宗本願寺派 たかつき保養キャン プ・プロジェクト	福島県いわき市・郡山市・白河市	大阪府高槻市行信教校 プール、サッカー、川遊び、プラネタリウム、楽器作り、花火等

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援3 被災地における支援活動

No.	団体名	支援先・支援内容
1	浄土真宗本願寺派 ビハーラ彦根	いわき市檜葉町・会津美里町宮里 応急仮設住宅、借り上げ住宅 ビハーラ彦根会員関係の子供達9名と貸切マイクロバスにて滋賀県彦根市より福島県のキャンプ場まで移動。檜葉町・会津美里の子供と共にキャンプに参加、交流・交友を深めた
2	東京都仏教連合会 浅草仏教会ボランティア会	宮城県牡鹿郡 新田14仮設住宅 宮城県石巻市 石巻バイパス東仮設住宅・西仮設住宅 落語会、カラオケ大会、盆踊り、焼きそば、かき氷、フランクフルト、ポップコーン等の食材費、機材費を全て支援。調理、盆踊りなど共に活動
3	真宗大谷派 特定非営利活動法人災害ボランティアネット (旧) 東日本大震災を支援する会	宮城県石巻市雄勝町 森林公園仮設住宅・水浜仮設住宅 宮城県石巻市山崎前仮設住宅 炊き出し及び飲料の提供等
4	真言宗智山派 普誓寺	宮城県石巻市中浦 寺子屋 レクリエーション 念珠づくり 灯籠づくり 献灯式
5	真宗大谷派 名古屋の坊主	宮城県七ヶ浜町 第1スポーツ仮設集会所・仮設プレハブ 七ヶ浜町内の湊浜仮設住宅他 仮設住宅への線香・ローソク配りと念珠作り、傾聴 マッサージ お茶処スペースの提供
6	浄土真宗本願寺派 長野教区 ビハーラ長野	宮城県名取市 美田小学校グラウンド・名取市市民活動支援センター 宮城県仙台市 扇町4丁目公園仮設住宅他7件 信州そば提供、親子ゲーム大会、心のケア、 高校生による子ども達の交流会、かき氷 サックス演奏
7	天台宗 埼玉天台仏教青年会	宮城県本吉野郡 南三陸石浜集会所 ワカメ引き揚げ作業 選別作業 イベント会場の設置 フランクフルト焼肉 海産物網焼き 生ビール 焼きそば DJブース カラオケ 子供用ゲームコーナー設置
8	曹洞宗 山形県第三宗務所 ボランティア協議会	宮城県本吉郡 吉野沢団地仮設住宅他19カ所の仮設住宅 荘内地方の茶菓子や手作りの漬物を持参し、飲み物を提供 被災者と語り合いその声に耳を傾けた
9	浄土宗西山禅林寺派 専修寺	岩手県陸前高田市 高田高校第2グラウンド仮設住宅・滝の里仮設 岩手県大船渡市 永沢仮設 被災した人々に家庭内で傾聴 個別(1対1)で傾聴
10	岩手県曹洞宗青年会	岩手県下関伊郡山田町内にて活動 山田町慰霊行脚 慰霊法要 復興祈願法要 やなせなな氏コンサートによる復興支援

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援3 被災地における支援活動

No.	団体名	支援先・支援内容
11	天台宗佛教青年会福島	福島県南相馬市 千倉応急仮設住宅他 南相馬市の各地 お茶やコーヒー等を出し、傾聴活動
12	浄土真宗本願寺派 来恩寺	福島県二本松市の仮設40カ所他 瓦礫処理の手伝い お抹茶の接待 茶話会 プランターの花の植え替え 施設間の交流
13	浄土宗福島教区 浜通り組青年会	福島県いわき市 中央台高久第1応急仮設住宅他 7カ所の仮設住宅 浜〇(まる)カフェ(訪問カフェ)において傾聴ボランティアを行う
14	真言宗醍醐派 秋葉山 大宝院	宮城県石巻市大街道南、築山 たんぼぼの家、仮設南境第7団地北集会所等 写経会 塗り絵写経 花祭り お茶っこ 出張寺子屋
15	浄土真宗本願寺派 災害被害者支援ネット ワーク・富山	福島県南相馬市鹿島区 勝縁寺 炊き出し 天ぷら 水沢うどん お酒 ビール 他飲料提供 歓談 傾聴 おわら踊り
16	宮城県曹洞宗青年会	宮城県多賀城市 多賀城公園野球場 多賀城中学校 山王市営住宅地 宮城県仙台市 日辺仮設住宅 傾聴 写経 写仏 数珠作り
17	高野山真言宗 こうやくんカフェ	宮城県亙理町、名取市、仙台市 他 カフェ 傾聴 石鹸アート アロマ 切り絵 読経チャレンジ
18	真宗大谷派 能登教区災害ボラン ティア委員会	宮城県雄勝町名振地区仮設住宅 炊き出し、念珠づくり、ハンドマッサージ
19	高野山真言宗 高野山足湯隊	宮城県本吉郡南三陸町 志津川自然の家応急仮設住宅他 足湯 飲料菓子の提供 炭火による焼き芋提供 傾聴ボランティア
20	曹洞宗 チーム・カワカミ	宮城県石巻市湊字 法山寺幼稚園 宮城県石巻市北山町 仮設にっこりサンパーク団地他 落語寄席 手品 傾聴 ハンドマッサージ メイクアップ カイロプラ ティック施術 慰霊法要 花火
21	真宗大谷派 奥羽教区ボランティア 有志の会	岩手県上閉伊郡大槌町 大槌第7仮設住宅 大槌町吉里吉里第6仮設住宅 大槌町吉里吉里第5仮設 炊き出し クリームシチュー 焼き鳥 バラ焼き フランクフルト ビール 日本酒 ジュース 野菜スープ チャーハン
22	東北ブロック 浄土宗青年会	宮城県仙台市 港南西公園応急仮設住宅 福田町南一丁目応急仮設住宅 若林区沖野 「ともいきカフェ」の運営と、その中での傾聴及び炊き出し。コー ヒー、ジュース、お茶、手作りフルーツの提供

東日本大震災 第6次支援 支援団体一覧
 (平成25年4月1日～8月31日)
 支援3 被災地における支援活動

No.	団体名	支援先・支援内容
23	浄土宗 心光寺	宮城県石巻市新栄 仮設新栄団地 仮設ボランティア 炊き出し支援 子供遊び広場 居酒屋
24	岩手県仏教会 笑顔いっぱいコンサ ート実行委員会	大槌町城山公園体育館 沢渡裕兵庫県立芸術文化センター芸術監督の来町に合わせて演奏、コン サート及び昼食の提供
25	曹洞宗 元プロ野球選手による 野球教室実行委員会	岩手県下閉伊郡田老町 田老第一中学校 元巨人軍選手OBによる野球教室、交流会、レクリエーション、記念写真 撮影
26	真宗大谷派 岡崎別院	東本願寺 大谷中高等学校 岡崎別院 京都近郊に避難されている方々に諸堂参拝、バーベキュー、吹奏楽部に よる演奏、お琴の演奏、抹茶接待等の提供

東日本大震災 第7次支援 支援団体一覧
 (平成25年9月1日～平成26年1月31日)
 支援2 被災地の子どもを対象とした保養活動への支援

No.	団体名	子ども達の居住地域	保養場所・保養内容
1	浄土真宗本願寺派 オアシスin日高	福島県郡山市・福島市・伊達郡国見町	北海道沙流郡 国立日高青少年自然の家、沙流川温泉ひだか高原荘 もちつき、クラフト体験、スキー教室等。夕食等懇親会の場で傾聴活動を行った
2	真宗大谷派 でらやっかいな仲間たち	福島県二本松市	岩手県八幡平市松川温泉郷 森と温泉のコテージ「プータロ」 キャンプファイヤー、劇やライブ、リアル鬼ごっこ、念珠づくり等のレクリエーション。飲食ブースにて全国各地の名産物を自由に食べられる催しも行った
3	浄土真宗本願寺派 北海道教区教務所	福島県福島市・郡山市・伊達郡国見町・栃木県大田原市	浄土真宗北海道教区所属の各寺院にて受け入れ（北広島市・空知郡・室蘭市・苫小牧市等） フェリー、バスによる観光、集いによる現地の方々との交流。3日間は完全に自由行動としており、親子保養の形で行った
4	曹洞宗 TEAM PAY	岩手県大船渡市 盛町・三陸町綾里	岩手県大船渡市盛町字・気仙郡三陸町 バス移動してのインラインスケート講習会を実施。レベル分けして各講師が指導。昼食時にはケーキ等を振るまい交流とリフレッシュをはかる
5	真宗大谷派 福島子ども保養基金	福島県福島市南町・方木田	秋田県由利郡 浄専寺、横手市 桂徳寺 保養活動に3年間参加した子ども達が小学校を卒業するのに合わせ、保養企画を行った。拝観等の文化交流、スケート体験、雪遊び、交流会等を行った
6	真宗大谷派 福島と名古屋をむすぶ子ども会 in 東別院	福島県二本松市竹田	福岡県北九州市 平山観音院、もじ少年自然の家 人形劇、交流会等を通じて子どもたちにゆったりとした時間を過ごしていただいた。期間中カフェ、居酒屋等も併設し一般参加も呼びかけ、地域住民との交流を行った
7	浄土宗 災害復興福島事務所	福島県いわき市 中央台高久第一応急仮設住宅・須賀川市	山形県山形市今塚付近田、上山市 かみのやま温泉ニュー松尾 稲刈り体験、体育館でのレクリエーション、陶芸体験等
8	浄土宗 ふくしまっ子Smileプロジェクト	福島県いわき市・福島市・郡山市・須賀川市・会津若松市・高久第一仮設住宅	長野県北安曇郡 ロッジチロル、長野市 善光寺大本願宿坊 わさび農園見学、わさび漬け作り体験、スキー教室、善光寺参拝等

東日本大震災 第7次支援 支援団体一覧
 (平成25年9月1日～平成26年1月31日)
 支援3 被災地における支援活動

No.	団体名	支援先・支援内容
1	曹洞宗 手あわせ桜の会	宮城県石巻市皿貝 仮設住宅、東松島市のびる仮設 被災地遺族と共に年2回、鎮魂の森を作る為の植樹活動。今回はしだれ桜5本を植樹。いつか仮設を出て、自分の家に桜を植える事ができるように希望を与える。ボランティア、仮設の方々、市の職員等と協働して活動した
2	浄土真宗本願寺派 筑紫女学園大学 宗教 教育部 筑女ボラン ティアネット	岩手県釜石市 大石仮設団地・荒川仮設団地 花巻市一日市 いわてゆいっこ花巻 地域住民と共に花の手入れ、草むしりなどを行い、継続訪問してつながりを確認した。花巻祭りの準備、参加を行い、身体障害者支援団体「わたぼうしの会」と交流を行った。2グループに分かれて炊きだし、足湯、傾聴ボランティアを行った
3	浄土真宗本願寺派 災害被災者支援ネット ワーク 富山	福島県南相馬市鹿島区 勝縁寺 仮設住宅に入居している方々を招いて交流会を行い、餅つき、ゲーム大会等を行った。門徒会館にて傾聴ボランティアを行った
4	浄土真宗本願寺派 北海道教区十勝組	岩手県釜石市 甲子松倉B仮設団地 岩手県大槌町 三陸花ホテルはまぎく 岩手県上閉伊群大槌町 和リングプロジェクト小槌シェアファクトリー お茶を通じた交流、傾聴。雅楽やウクレレを通じた交流を行った。温泉にて保養していただき、夕食会を通じた交流、傾聴を行った。瓦礫を利用した木工製品を作る工房を見学しスタッフと交流、購入支援も行った
5	浄土宗 谷根千・駒込・ 光源寺隊	福島県伊達群伏黒字 伊達東仮設住宅飯舘自治会 いわき市中央台 あしたげんきになあれプロジェクト 仮設住宅にて袋、ブラウス、クッション作りなどを本格的に行うようになったため、ミシン3台を届け支援を行った。また、手芸を通じて住民の支え合いを行いたいという要望を受け、物資の搬送と状況視察を行った。放射線量の状態も話を聞きつつ、実際に計測を行った。
6	真宗大谷派 金沢災害支援 ネットワーク	福島県二本松市竹田 宮城県仙台市若林区「ニッペリア」日辺地区仮設住宅 喫茶、かき氷の提供、念珠・ストラップ・折り紙作りの体験を提供。懇談会による傾聴活動、金沢から持参した野菜や駄菓子等の支援を行った
7	浄土宗 心光寺	石巻市石巻仮設住宅1番谷地西団地 傾聴ボランティア、炊き出し支援、住民との交歓会
8	浄土宗 福島教区浜通り組 青年会	いわき市の各仮設住宅 (中央台高久第一応急仮設住宅、常磐銭田応急仮設住宅他計9ヶ所) 「浜〇(まる)かふえ」という訪問カフェをオープンし、主に傾聴ボランティアを中心に支援を行った

東日本大震災 第7次支援 支援団体一覧
(平成25年9月1日～平成26年1月31日)
支援3 被災地における支援活動

No.	団体名	支援先・支援内容
9	浄土真宗本願寺派 震災支援 京都ネット	宮城県気仙沼市 切通住宅・旧新城小学校住宅 宮城県牡鹿郡女川町 堀切山 女川町地域福祉センター 落語会、マッサージ師によるボディケア、傾聴活動、個別の読経ボランティア
10	浄土真宗本願寺派 震災支援ネット びんご	福島県相馬郡鹿島町 勝縁寺、伊達郡国見町 大木戸仮設住宅、 いわき市好間町 好間保育所 他2ヶ所 物資支援、仮設入居者との交流、傾聴ボランティア、園児へ紙芝居等のレクリエーション
11	曹洞宗 山形県第三宗務所ボラ ンティア協議会	宮城県本吉郡南三陸町歌津を中心とした仮設住宅（計14ヶ所） 行茶活動、傾聴活動、支援金の交付、物資の支援、傘縫い等を共同作業
12	真宗大谷派 長浜教務所	宮城県仙台市若林区 仮設住宅 福島県各地（相馬郡新地町、相馬市大野台等） 岩手県各地（大船渡市、陸前高田市） 宮城県仙台市に救援物資を搬送。豚汁及びおにぎりの炊き出し、滋賀県の特産品を振る舞い傾聴活動を行った。支援物資を手渡しする活動を継続的に行った
13	真宗大谷派 大谷大学ボランティア 有志	宮城県仙台市若林区「ニッペリア」仮設住宅 炊き出しによる支援、被災地の状況視察。学生との継続的な交流を通じ こころの交流をはかる
14	浄土真宗本願寺派 空知南組	福島県伊達郡川俣町 農村広場仮設住宅 宮城県桃生郡 三反走仮設住宅 宮城県石巻市 仁風園 仮設住宅大森団地 法話会のあとゲームや傾聴、レクリエーションを行った。震災当時の様子を聞く等、傾聴活動を行った。ジンギスカン、じゃがバター等の炊き出しを行った
15	曹洞宗 岩手県宗務所ボラ ンティアセンター	岩手県釜石市甲子町 甲子第7仮設住宅 北上市内のスポーツクラブにバス遠足、簡易体操。ショッピングセンターにて買い物と昼食を楽しんでいただいた。温泉入浴の遠足をバス移動にて行い、マッサージ師によるケアを合わせて行った。傾聴活動を行った
16	天台宗 佛教青年会福島	千倉応急仮設住宅 定住雇用促進住宅 小池第一応急仮設住宅 傾聴活動、お茶・コーヒー等の提供を行いサロン活動を行った
17	真宗大谷派 NPO法人 災害ボラ ンティアネット	福島県二本松 青空市場、岩手県八万平、 宮城県石巻市の各仮設（旧水浜仮設、飯野川校仮設、山崎前仮設、森林公園仮設、追波川仮設） 炊き出し、物資運搬、東北合同の子どもの集い、傾聴活動等

東日本大震災 第7次支援 支援団体一覧
 (平成25年9月1日～平成26年1月31日)
 支援3 被災地における支援活動

No.	団体名	支援先・支援内容
18	浄土真宗本願寺派 高岡教区ボランティア	福島県相馬郡鹿島町 応急仮設住宅・勝縁寺 飯舘村宿舎 松川第2仮設住宅等 そば、うどん等の各種炊き出し。全戸に正月用の鏡餅を作るためのもちつきと餅の配布を行った
19	真言宗醍醐派 秋葉山 大宝院	宮城県石巻市築山 たんぼぼの家・石巻市南境字 仮設南境第7団地 宮城県石巻市大街道 大宝院 写経会、伝統行事である「どんと焼き」の実施、お茶による交流、傾聴活動
20	浄土真宗本願寺派 長野教区 ビハーラ長野	宮城県名取市・仙台市・東松島市の仮設住宅、民間借り上げ住宅（計9ヶ所） そば等の炊き出し、音楽活動、マジックショー等のレクリエーション。 傾聴活動
21	真宗大谷派 奥羽教区ボランティア 有志の会	岩手県上閉伊郡大槌町 小槌第4仮設・吉里吉里第5仮設 炊き出し、法話、素人落語会を行い交流をはかった
22	浄土宗 埼玉教区一組 気仙沼を応援する会	宮城県気仙沼市 気仙沼切通 切通仮設・新月中学校住宅・気仙沼公園住宅 パステルアートによるカラーセラピー、及び茶話会を行い心のケアを行った。また、お米、カイロ等の生活物資を届けた
23	高野山真言宗 こうやくんカフェ	宮城県仙台市、名取市の仮設住宅 宮城県仙台市太白区 八本松市民センター・八本松児童館・東区集会所 宮城県亘理郡亘理町 旧亘理倉庫 写経、そば打ち体験、講師を招いてのいけばな教室、イメージキャラクター「こうやくん」参加のお茶漬けパーティ、リサイクルキャンドルを利用した万灯会等を開催

「寺院備災ガイドブック」をぜひ寺院に備えましょう

東日本大震災では、東北地方を中心に多くの寺院が、地域の被災者を受け入れる避難所となり、寺院が長い歴史の中で説き続けてきた「いのち」と「人と人が助け合うこと」の大切さを人々に示す場所となりました。同時に、災害と向かい合った方々の貴重な意見が、全国の寺院へ届いていないという現状もあります。

そんな中、BNN（仏教 NGO ネットワーク）では、「備災（災害に備える）」をテーマに、東日本大震災で被災した、また避難所となった寺院からの意見をまとめた、「寺院備災ガイドブック」を作成しました。寺院固有の備えるべき災害対策を中心に、「今、寺院が寺院に伝えたい」情報をイラストとともに紹介した一冊になっています。本会も製作に協力し、「救援基金」より120万円の支援を行いました。

内容は、「備えておけばよかったもの」「苦労したこと」など、寺院目線での備えを具体的に紹介し、避難所を開設することを想定したマニュアルや、風水害・火山噴火・原発事故などへの備災知識、怪我への対処法として緊急医療処置法も掲載しております。さらに、そのまま使用できる避難者名簿や備品チェックリストも掲載されております。

「起こるかもしれない」「まだしていない」寺院の災害の備えとして、本ガイドブックをご活用いただければ幸いです。

発行：BNN（仏教 NGO ネットワーク）

協力：（公財）全日本仏教会 （公財）仏教伝道協会 （公社）全日本仏教婦人連盟

頒 価：500 円/1 冊（送料込）

体 裁：A4 版カラー60 ページ

申込先：BNN ホームページ（<http://www.bnn.ne.jp>）よりお申込ください



仏教系ボランティア団体からの支援活動報告



野外での様々なレクリエーション、地域の青年会・婦人会等の協力により子どもたちがのびのびと過ごすことができた。福島ではいまだ野外の活動が子どもの健康に及ぼす影響を不安に思う方々が多く、医療相談も実施。

(岐阜県仏教会 YYG 実行委員会
第6次支援 支援2 No9)



秋田県にかほ市象潟町小砂川地区清水屋旅館にて保養。宿のすぐそばが海岸という立地を生かし「海ステージ」と題して海水浴、海辺の自然学校（シュノーケリング、カヤック、バナナボート）を行った。

(真宗大谷派 福島子ども保養基金
第6次支援 No.10)



タライにアロマを使ったお湯を張り、その中に足を浸して温まっていたきながらお話を傾聴することによって、少しでも心身共にホッとする時間を持っていただく。喫茶場の設置、ミニコンサート等も併設した。

(高野山真言宗 高野山足湯隊
第6次支援 支援3 No.19)



石巻市法山寺幼稚園・石巻市北上町仮設にっこりサンパーク団地の2カ所にて夏祭りの支援。どちらも地の方々が企画を行い、傾聴を目的としたハンドマッサージ・抱擁・落語寄席等のほか、花火大会のサポートを行った。

(曹洞宗 チーム・カワカミ
第6次支援 支援3 No.20)



「自然の家」指導員の協力で午前中はもちつき、クラフトなどを体験し午後からはスキー指導員のもと「スキー教室」を受講、幼児はスタッフと一緒に雪遊び。懇親会では、お母さん達の話に耳を傾けた。

(浄土真宗本願寺派 オアシス in 日高
第7次支援 支援2 No.1)



岩手県八幡平の森と温泉のコテージプータロにて、全国各地の食べ物を楽しめる飲食ブース、様々なゲームが楽しめるイベントブース等を設置。キャンプファイヤーも行われ、参加者はおもいっきり遊びまわっていた。

(真宗大谷派 だらやっかいな仲間たち
第7次支援 No.2)



仮設住宅に十勝の名菓を持参し談話。その後雅楽やウクレレ演奏を披露し、参加者と共に歌いリラックスした時間を過ごした。同日、ホテルにて温泉及び夕食を共にする保養も行き、フラダンス等レクリエーションを行った。

(浄土真宗本願寺派 北海道教区十勝組
第7次支援 支援3 No.4)



石巻市築山のコミュニティスペースや仮設住宅にて写経会を14回開催し、新年には新春書き初め大会を行った。心落ち着く時間を過ごしていただくとともに、お茶とお菓子をお出しし交流の場を作った。希望者には個別に傾聴活動を行った。

(真言宗醍醐派 秋葉山大宝院
第7次支援 支援3 No.19)